



4月 学校だより



令和8年4月7日
横浜市立八景小学校
〒236-0021
金沢区泥亀1-21-2
TEL 045-781-2434

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hakkei/>

二つの「あ」を大切に

校長 岡崎 陽子

やわらかな春の光に包まれ、色とりどりの花々が咲きそろう、子どもたちを笑顔で迎えてくれるかのようです。

令和8年度は、新しく67人の1年生を迎え、全校児童390人でスタートいたします。あらためまして、お子さんのご入学、ご進級、誠におめでとうございます。

春は出会いの季節です。子どもたちにとって、新しい友達や先生との出会いは、いろいろな意味でときどきすることでしょう。「友達はできるかな」「新しい先生はどんな先生かな」と、楽しみである一方、不安も感じていることと思います。始業式では、そのようなときに助けになる二つの行動について、子どもたちに話しました。

一つは、「**あい**さつをすること」です。

特に「おはようございます。」の挨拶は、人と人の気持ちをつなぐ大切な言葉です。出会った友達や先生と、まず朝の挨拶を交わすことで、一日を気持ちよく前向きに始めることができます。

また、「ありがとうございます。」は、人の心を温かくしてくれる言葉です。感謝の気持ちをもって生活することで、人と仲良くなり、楽しく学校生活を送ることができると思います。

もう一つは、「**あ**いての話をしっかり聞くこと」です。

話をしっかり聞くことで、分からなかったことが分かるようになり、「もっと知りたい」という好奇心も生まれてくることでしょう。不安に思っていたことが解決することもあります。

さらに、話を聞く中で、自分なりの考えが浮かんだり、感動したりすることもあります。考えたり、感じたりする経験の積み重ねが、子どもたちの成長につながります。

また、相手の話をしっかり聞くということは、相手を大切にすることでもあります。自分が話しているときに、相手が真剣に耳を傾けてくれると、だれでもうれしいものです。

中には、挨拶をしようと思っても、恥ずかしかったり、声を出す勇気がもてなかったりする子どももいるでしょう。そういうときこそ、私たち大人の出番です。温かく見守り、ときにはこちらから挨拶をし続けながら、少しずつ子どもたちの心が開いていくのを待ちたいと思います。一人ひとりの心の状態を大切にしながら、見守ったり励ましたりして、だれもが安心して学校生活を送ることができるようにしていきたいと考えています。

子どもたちが、「明日も学校に行きたい!」と思える毎日を、教職員一丸となつてつくってまいります。本年度も、保護者・地域の皆様のご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

《八景小学校 学校教育目標》

心はひとつ 八景小!

~自分らしさを発揮し、認め合い、思い合い、豊かに生きることができるようになります~

- 考え、つくりだす子 (生きてはたらく【知】)
- 心豊かな子 (豊かな心【徳】)
- 心身ともに健やかな子 (健やかな体【体】)
- まちを愛する子 (公共心と社会参画【公】)
- 自らかかわりあう子 (未来を拓く志【開】)